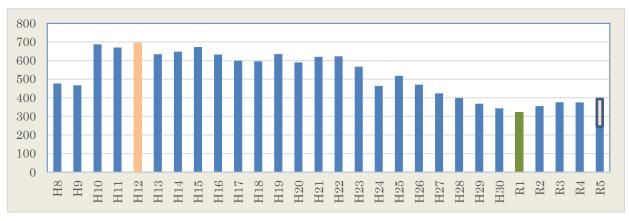
自殺の現状

1 自殺者数の推移(京都府・全国)(平成8年~)

(1) 京都府

- ・平成25年から令和元年にかけて6年連続で減少し、令和元年にはピーク時の696人の半分を下回る323人となっていたが、令和2、3年は前年から増加、令和4年は前年比で1人減となった。
- ・令和5年は7月末時点で243人と、年間400人を超えるペースという現状である。



(2) 全国

・平成22年に減少に転じ、令和元年は昭和53年の統計開始以来最小の20,169人になったが、令和2年以降は増加傾向となっている。



2 自殺死亡率 (人口10万人当たりの自殺者数) の推移 (平成25年~) ※%は7月末時点の自殺者数を年換算のうえ算出



3 京都府の年代別自殺死亡率(平成27年~令和5年)

令和5年は50代の自殺死亡率が最も多い。また、平成27年~令和元年と令和2年~令和5年の平均を比較すると、20歳未満および60代の伸び率が大きい。

	平成27	平成28	平成29	平成30	令和1	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5
20歳未満	2.4	2.1	4.4	1.2	1.7	2.9	3.2	5.3	6.0
20代	14.7	17.3	14.5	12.9	15.2	14.2	17.2	14.9	13.2
30代	15.4	17.5	13.9	14.7	15.8	16.2	17.0	14.7	16.6
40代	22.4	17.5	18.8	14.2	15.5	15.4	17.6	18.9	19.5
50代	26.6	23.7	20.2	19.4	16.4	16.5	18.1	16.4	25.8
60代	16.8	14.5	14.2	15.4	12.9	15.4	15.9	18.5	20.3
70代	20.2	20.5	15.7	17.9	12.3	18.8	16.3	15.1	14.5
80歳以上	16.0	15.3	14.3	14.3	14.0	13.7	15.4	16.3	15.6
総数	16.2	15.3	14.2	13.2	12.5	13.8	14.7	14.7	16.4

※各年10月1日現在の人口推計を基ご算出。ただし、令和5年は令和4年の人口推計を基ご算出。また、令和5年は7月末時点の自殺者数を年換算したものを元ご算出。

	H27~R1平均	R2~R5平均	増減数	増減率	寄与度
20歳未満	2.3	4.3	1.99	84.89%	13.94
20代	14.9	14.9	-0.05	-0.31%	-0.32
30代	15.5	16.1	0.65	4.18%	4.53
40代	17.7	17.9	0.17	0.94%	1.16
50代	21.2	19.2	-2.03	-9.55%	-14.20
60代	14.7	17.5	2.77	18.80%	19.41
70代	17.3	16.2	-1.14	-6.60%	-8.00
80歳以上	14.8	15.3	0.44	2.97%	3.08
総数	14.3	14.9	0.59	4.15%	4.15

4 京都府の職業別自殺者数の推移

平成27年~令和元年と令和2年~令和5年の平均を比較すると、有職者および年金・雇用保険生活者の伸び率が大きい。

	有職者			職業不詳	計			
		学生・生徒	主婦	失業者	年金・雇用	その他の無		
		等			保険生活者	職者		
H27~R1 平均	121	23	26	15	94	84	8	371
R2~R5 平均	145	25	24	13	110	55	9	381
増減数	23	2	-2	-2	16	-30	1	9
増減率	19. 23%	9. 02%	-5. 87%	-11.89%	16. 45%	-35. 19%	16. 54%	2. 49%
寄与度	6. 29	0.55	-0.41	-0.49	4. 18	-7. 98	0. 34	2. 49

※自殺者数の平均値および増減数の小数点以下は四捨五入